

正負の数の加法(たし算), 減法(ひき算) ⇨ +チームと-チームの人数くらべ

符号が異なる場合

(+) 対 (-)

① 答えの符号は ⇨ 人数の多いほうの符号

② 答えの数は ⇨ 人数の差(何人多いか)

人数が同じときは同点で答えは0になる!

符号が同じ場合

$\frac{(+)(+)}{(-)(-)}$

① 答えの符号は ⇨ 同じチームの符号

② 答えの数は ⇨ 合計の人数

例題1

$$2 - 7$$

+チーム 2人  
-チーム 7人

$$= +2 - 7$$

-チームの勝ち  
5人多い

$$= -5$$

例題2

$$-3 + 6$$

+チーム 6人  
-チーム 3人

+チームの勝ち  
3人多い

$$= +3$$

例題3

$$-4 - 9$$

-チーム 4人  
-チーム 9人

-チームが合計  
13人

$$= -13$$

例題4

$$-8 + 8$$

-チーム 8人  
+チーム 8人

人数が同じとき  
0

$$= 0$$

例題5

$$\frac{2}{3} - \frac{3}{4}$$

通分

$$= \frac{8}{12} - \frac{9}{12}$$

分子で計算  
-チームの勝ち  
1人多い

$$= -\frac{1}{12}$$

例題6

$$-\frac{4}{5} - \frac{4}{3}$$

通分

$$= -\frac{12}{15} - \frac{20}{15}$$

分子で計算  
-チームが  
合計32人

$$= -\frac{32}{15}$$

例題7

$$-5 + 3 - 9 + 2$$

+チーム合計  
-チーム合計

$$= +5 - 14$$

-チームの勝ち  
9人多い

$$= -9$$

例題8

$$-9 + 2 - 5 - 3 + 7$$

$$= +9 - 17$$

$$= -8$$